

令和4年度主な施策等一覧（教育委員会）

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
新 規	スチームコンベクションオーブンの導入拡大に向けた調査・設計	8,000	1
	中学校（守山区）新設の設計及び用地取得	866,755	2
	小学校統合校の設計等	18,680	3
	学校エレベーターの更新	債務負担行為 (168,000)	4
	学校プールの改修	104,000	5
	高等学校における1人1台タブレット端末の導入	295,420	6
	若宮高等特別支援学校の新設	88,762	7
	天白養護学校増築の設計等	187,000	8
	なごや子ども応援委員会相談等対応記録システムの構築	25,453	9
	いじめ防止対策の調査検証	26,000	11
	校内の教室以外の居場所づくり	73,803	12
	子ども適応相談センター第3サテライト整備の設計	6,000	13
	民間オンライン学習プログラム導入による学習支援	26,250	14
	学校福祉専門員の配置	50,150	15
	幼稚園における預かり保育室の新型コロナウイルス感染症対策改修	5,720	16
	学校トイレにおける生理用品の配置	7,500	17
	就学援助所得基準額の変更	146,732	18

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
新 規	教育センターの空調設備等改修	16,000	19
	教職員の働き方改革プラン策定に向けた調査	10,000	20
	博物館リニューアル改修の設計等	486,369	21
	デジタルトランスフォーメーションの推進 (就学事務等システムの標準化に伴う調査)	58,000	22
拡 充	小学校4年生での35人学級の実施	562,331	23
	新たな公立高等学校入学者選抜制度の実施	64,264	24
	給食調理用フライヤーの更新	27,652	25
	学校施設のバリアフリー化	345,500	26
	学校体育館空調設備の整備	2,713,200	27
	橘小学校等複合化整備計画の策定	38,000	28
	ナゴヤ・スクール・イノベーション事業	4,699,940	29
	ウェブ版学校生活アンケートの実施	87,844	30
	24時間SNS相談等の実施	125,153	31
	キャリアサポート事業	598,610	32
	学校司書の配置	100,355	33
	学習支援講師の配置	506,116	34
	医療的ケアが必要な幼児児童生徒の支援	113,084	35
	日本語指導が必要な児童生徒の支援	244,078	36

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
拡 充	グローバル人材を育む和室活用事業	131,702	37
	市立高校生の海外派遣	73,103	38
	小学校における民間プールを活用した水泳指導	14,157	39
	就学援助における入学準備金等	49,586	40
	私立高等学校授業料補助	103,523	41
	中学生による陸前高田市との交流10周年記念事業	21,000	42
	部活動外部顧問派遣事業	184,709	43
	読書バリアフリー法に基づく読書環境の整備	16,148	44
	科学館B 6型蒸気機関車等の展示整備に向けた基本計画の策定等	91,614	45
継 続	学校における衛生用品の購入等	578,850	46
	スクール・サポート・スタッフの配置	336,826	47
	高等学校空調経費の公費負担	38,460	48
	特別支援学校スクールバスの増車	435,477	49
	新型コロナウイルス感染症対策等に係る業務執行体制の強化	9,188	50
	新型コロナウイルス感染症対策利用料金適用施設の減収補填	33,049	(各局) で掲載

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) スチームコンベクションオーブンの導入拡大に向けた調査・設計	草案頁	46頁
予 定 額	8,000千円		
事業の概要	(趣 旨) スチームコンベクションオーブンの導入拡大に向け、大規模な小学校(601食以上)を対象に、導入可能性調査及び設計を行う。 (内 容) ○給食調理場の現地調査 55校 ○調査結果を踏まえた設置工事の設計 20校   		
担 当 課	指導部学校保健課	電話	972-3245

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 中学校 (守山区) 新設の設計 及び用地取得	草案頁	46頁
予 定 額	866,755千円		
事業の概要	(趣 旨) 志段味中学校は、過大規模校（31学級以上）となることが見込まれるため、分離新設校建設に係る設計及び用地取得を実施する。 (内 容) 1 建設地 守山区上志段味特定土地区画整理組合 保留地177ブロック 2 施設内容 普通教室、特別教室、管理諸室、ランチルーム、 体育館兼講堂、武道場、プール等 3 予算内訳 設計 債務負担行為（限度額183,000千円） 用地取得 866,755千円 4 建設計画（予定） 令和4～5年度 設計、用地取得 令和6～7年度 建設 令和8年度 開校		
担 当 課	総務部学校整備課 総務部教育環境計画室	電話 972-3221 電話 972-3280	



令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 小学校統合校の設計等	草案頁	46頁
予 定 額	18,680千円		
事業の概要	(趣 旨) 統合に向けて新しい学校づくりを進めるため、統合校の整備に係るワークショップや設計等を実施する。 (内 容) 1 統合する小学校 ○御園小学校及び名城小学校（中区） 令和5年度に名城小学校敷地で統合予定 ○野跡小学校及び稲永小学校（港区） 令和9年度に稲永小学校敷地で統合予定 ○高坂小学校及びしまだ小学校（天白区） 令和6年度に統合予定 統合校新築のため、当初は高坂小学校校舎を使用し、令和8年度中にしまだ小学校敷地の新校舎へ移転予定 2 事業内容 ○地域住民等を対象としたワークショップの実施 ○整備に係る設計 ○移転準備（中区） 債務負担行為（設計） 期間 令和5年度 限度額 306,000千円  		
担 当 課	総務部教育環境計画室 電話 972-4092		

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 学校エレベーターの更新	草案頁	46 頁
予 定 額	債務負担行為 (限度額 168,000 千円)		
事業の概要	(趣 旨) 中学校に設置しているスクールランチ用エレベーター及び特別支援学校のエレベーターについて、計画的な更新を行う。 (内 容) 整備校数 令和4～5年度設計・工事 中学校 6 校 特別支援学校 1 校		
担 当 課	指導部学校保健課 総務部学校整備課	電話 972-3245 電話 972-3221	 

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 学校プールの改修	草案頁	46 頁
予 定 額	104,000 千円		
事業の概要	(趣 旨) 老朽化の進む学校プールについて、長寿命化の改修計画を策定するため、プール改修を試行実施する。 (内 容) 1 整備校数 (1) 設計 中学校 1 校 (2) 工事 小学校 1 校 2 整備内容 (1) プール槽のFRP化又はステンレス化 (2) プールサイドの改修 (3) 給排水設備の耐震化 (4) 機能の向上（ろ過機の更新、シャワー温水化等）  		
担 当 課	総務部学校整備課	電話	972-3221

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 高等学校における1人1台タブレット端末の導入	草案頁	47頁				
予 定 額	295,420千円 (うち新型コロナウイルス感染症対策 281,980千円)						
事業の概要	(趣 旨) ICT環境を整備し、義務教育段階でタブレット端末を用いて学んだ児童生徒が、高等学校においても、切れ目なく同様の環境で効果的に学ぶことができるようにするとともに、「ウィズコロナ」下でのオンライン学習環境を整備するため、高等学校における1人1台タブレット端末を整備する。 (内 容) 市立高校生に対してタブレット端末を貸与するとともに、学習支援ソフトのアカウントを配付する。 1 対象 約12,000人 2 予算内訳 <table><tr><td>タブレット端末</td><td>281,980千円</td></tr><tr><td>学習支援ソフトアカウント</td><td>13,440千円</td></tr></table> 			タブレット端末	281,980千円	学習支援ソフトアカウント	13,440千円
タブレット端末	281,980千円						
学習支援ソフトアカウント	13,440千円						
担 当 課	指導部指導室 電話 972-3290						

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 若宮高等特別支援学校の新設	草案頁	47頁
予 定 額	88,762千円		
事業の概要	(趣 旨) 特別支援学校高等部の生徒数の増加や、企業等への就労をめざす職業教育のニーズの高まりに対応するため、若宮商業高等学校の既存校舎の改修等により高等特別支援学校を新設する。 (内 容) 1 設置場所 天白区古川町76番地（若宮商業高等学校との併設） 2 施設内容 普通教室15室、実習室、管理諸室 3 整備計画 令和4～5年度 工事 令和6年度 開校 （ 債務負担行為 ） 期間 令和5年度 限度額 951,000千円   		
担 当 課	総務部学校整備課 指導部指導室	電話 972-3221 電話 972-3289（特別支援） 電話 972-3290（高等学校）	

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 天白養護学校増築の設計等	草案頁	47頁								
予 定 額	187,000千円										
事業の概要	(趣 旨) 特別支援学校に通学する生徒数が増加傾向にあるため、天白養護学校増築の設計等を実施する。 (内 容) 1 建設地 天白区植田山二丁目101番地 2 施設内容 普通教室、特別教室等 3 建設計画 (予定) <table><tr><td>令和4年度</td><td>基本設計、既存施設取り壊し</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>実施設計</td></tr><tr><td>令和6～7年度</td><td>建設</td></tr><tr><td>令和8年度</td><td>供用開始</td></tr></table> 			令和4年度	基本設計、既存施設取り壊し	令和5年度	実施設計	令和6～7年度	建設	令和8年度	供用開始
令和4年度	基本設計、既存施設取り壊し										
令和5年度	実施設計										
令和6～7年度	建設										
令和8年度	供用開始										
担 当 課	総務部学校整備課 指導部指導室	電話 972-3221 電話 972-3289									

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) なごや子ども応援委員会相談等 対応記録システムの構築	草案頁	47頁
予 定 額	25,453千円		
事業の概要	(趣 旨) 小学校から途切れることなく見守る体制を強化するため、なごや子ども応援委員会相談等対応記録を管理・活用するシステムを構築する。 (内 容) 1 システムの機能 ○相談等対応記録の管理 ○相談・対応状況の情報共有 2 スケジュール (予定) 令和4年度 開発 令和5年度 稼働   		
担 当 課	子ども応援委員会制度担当部子ども応援室 電話 950-7162		

いじめ防止・不登校児童生徒支援事業一覧

教 育 委 員 会

区 分	予定額 千円	主な内容	頁
(新規) いじめ防止対策の 調査検証	26,000	いじめ防止対策の取組状況を検証するため、外部有識者を委員とする調査検証機関を設置し、学校における実地調査等を実施	11
(新規) 校内の教室以外の 居場所づくり	73,803	教室に入れない生徒が安心して学校生活を送ることができるようにするため、校内の教室以外の居場所づくりを推進	12
(新規) 子ども適応相談セン ター第3サテライト 整備の設計	6,000	子ども適応相談センターの狭あい化の解消や通所開始までに要する期間短縮等のため、第3サテライトの開設に向けた設計を実施	13
(新規) 民間オンライン学習 プログラム導入によ る学習支援	26,250	不登校児童生徒がそれぞれの進度に合わせて自宅での学習を進められるよう、民間事業者が提供するオンライン学習プログラムを導入	14
(拡充) ウェブ版学校生活 アンケートの実施	87,844	いじめや不登校の防止及び早期発見に向けてアンケートをタブレット端末で実施	30
(拡充) 24時間SNS相談等 の実施	125,153	いじめ等の未然防止・早期発見・早期対応のため、SNS相談の対応時間を拡充するとともに、ネットパトロールを実施	31
計	345,050		

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) いじめ防止対策の調査検証	草案頁	47頁
予 定 額	26,000千円		
事業の概要	(趣 旨) これまでの名古屋市いじめ対策検討会議及び名古屋市いじめ問題再調査委員会の調査報告書の提言や、名古屋市いじめ防止基本方針に基づく学校及び教育委員会における取組状況について調査検証を行う。 (内 容) 総合教育会議のもとに外部有識者を委員とする中立公平な調査検証機関を設置し、学校及び教育委員会のいじめ防止対策について、各区1校程度の学校における実地調査及び検証を行う。   		
担 当 課	指導部指導室	電話 972-3231	

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 校内の教室以外の居場所づくり	草案頁	48頁
予 定 額	73,803千円		
事業の概要	(趣 旨) 教室に入れない生徒が安心して学校生活を送ることができるようにするため、校内の教室以外の居場所づくりを推進する。 (内 容) 1 実施校数 中学校 30校 2 実施内容 専任の教員を各校へ配置し、余裕教室等を活用して、生徒一人ひとりの状況に応じた適切な学習指導や適応指導を実施   		
担 当 課	指導部指導室	電話	972-3231

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 子ども適応相談センター 第3サテライト整備の設計	草案頁	48頁
予 定 額	6,000千円		
事業の概要	(趣 旨) 子ども適応相談センターの狭あい化を解消するとともに、増加し続ける通所希望者の通所開始までに要する期間の短縮や、通所者一人ひとりへの支援を充実させるため、第3サテライトの開設に向けた設計を実施する。 (内 容) 1 設置場所 北区平安二丁目（閉園後の報徳幼稚園跡地） 2 整備計画（予定） 令和4年度 設計 令和5年度 工事 令和6年度 開設 (参 考) 心理的な理由によって登校できない児童生徒を支援するため、市内在住の小・中学生を対象に教育相談及び適応指導を行う。 ○教育相談 児童生徒の情緒の安定を図るとともに、親としての適切な関わり方などについての相談を実施する。 ○適応指導 日常的な活動や体験活動を通じて、自主性・自発性の育成、対人関係の改善を図るとともに、学習の支援を行う。   		
担 当 課	子ども適応相談センター	電話	521-9640

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 民間オンライン学習プログラム 導入による学習支援	草案頁	48頁
予 定 額	26,250千円		
事業の概要	(趣 旨) 不登校児童生徒がそれぞれの進度に合わせて自宅での学習を進められるよう、民間事業者が提供するオンライン学習プログラムを導入する。 (内 容) 対象 小・中学校の不登校児童生徒   		
担 当 課	指導部指導室	電話	972-3231

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 学校福祉専門員の配置	草案頁	48頁
予 定 額	50,150千円		
事業の概要	(趣 旨) 児童生徒の状況をつぶさに把握し、支援が必要な児童生徒や家庭を見つけ出し、適切に支援するためのツールであるスクリーニングの調査・研究等を行うため、学校福祉専門員を配置し、スクリーニング会議等で教職員等との連携を行う。 (内 容) 1 配置人数 30人 2 配置時間 年間280時間		
担 当 課	指導部指導室 電話 972-3231		



令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 幼稚園における預かり保育室の 新型コロナウイルス感染症対策 改修	草案頁	48頁
予 定 額	5,720千円		
事業の概要	(趣 旨) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、幼稚園において預かり保育を実施する保育室の手洗い場を非接触型の蛇口に改修する。 (内 容) 整備園数 12園 (参 考) 主に預かり保育に使用している保育室の室内に、園児用の手洗い場が設置されている園を対象とする。   		
担 当 課	指導部指導室	電話	972-3290

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 学校トイレにおける生理用品の 配置	草案頁	49頁
予 定 額	7,500千円		
事業の概要	(趣 旨) 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、希望する児童生徒がいつでも受け取れるよう生理用品を学校トイレに配置する。 (内 容) 小・中学校、高等学校及び特別支援学校全校のトイレに生理用品を配置する。   		
担 当 課	指導部学校保健課 電話 972-3245		

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 就学援助所得基準額の変更	草案頁	49頁
予 定 額	146,732千円		
事業の概要	(趣 旨) 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、保護者の経済状態は今後も厳しい状況となることが見込まれる。 保護者の負担を軽減し、安心して就学してもらえよう、経済的理由により就学が困難であると認められる場合に支給する就学援助の所得基準額を当面の間引き上げる。 (内 容) 所得基準額（4人世帯の場合） 316→352万円（収入目安463→508万円）		
担 当 課	教務部学事課  		
	電話 972-3214		

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 教育センターの空調設備等改修	草案頁	50頁
予 定 額	16,000千円		
事業の概要	(趣 旨) 教育センターの老朽化した空調設備等の改修を実施する。 (内 容) 1 整備内容 ○空調設備の更新 ○給水設備の改修 ○舞台照明設備の改修 等 2 整備計画 (予定) 令和4年度 設計 令和4～5年度 工事 〔 債務負担行為 〕 期間 令和5年度 限度額 515,000千円		
担 当 課	教育センター総務課	電話	683-6404



令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 教職員の働き方改革プラン策定 に向けた調査	草案頁	50頁
予 定 額	10,000千円		
事業の概要	(趣 旨) 教職員が授業や授業準備等に集中し、健康でやりがいをもって勤務でき、教育の質を高められる環境を構築するため、学校における働き方改革プランの策定に向けた調査を実施する。 (内 容) ○学校における働き方改革プランの策定及び学校徴収金事務へのシステム導入に係る調査 ○働き方改革モデル校の検討    		
担 当 課	教務部教職員課 指導部学校保健課	電話 972-3237 電話 972-3245	

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 博物館リニューアル改修 の設計等	草案頁	53頁 54頁
予 定 額	486,369千円		
事業の概要	(趣 旨) 名古屋市博物館の魅力向上基本計画に基づき、本館・外構のリニューアル改修等を行うとともに、データベースの構築・活用や収蔵資料の充実を図る。 (内 容) 1 事業概要 (1) リニューアル改修の設計等 本館・外構のリニューアル改修や常設展示更新に係る設計及び東館の整備等 〔 債務負担行為 〕 限度額計 2,873,000千円 (2) 収蔵資料データベースの構築 収蔵資料データベースの構築及び活用事例調査 (3) 国指定重要文化財「豊臣家文書」の購入 豊臣秀吉を関白とする「宣旨」始め67点 2 概算事業費 約170億円 3 計画期間 令和4～10年度		
担 当 課	博物館総務課	電話	853-2657



令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) デジタルトランスフォーメーションの推進 (就学事務等システムの標準化に伴う調査)	草案頁	65頁
予 定 額	58,000千円		
事業の概要	(趣 旨) 地方公共団体情報システムの標準化に関する法律による就学事務等システムの全国的な標準化へ対応するための調査を実施する。 (内 容) 就学事務システム及び就学援助システムの標準準拠システム (国が作成した標準仕様書に準拠したシステム) への移行に向けて、現行システム環境の基本調査等を実施する。 スケジュール (予定) 令和4年度～ 基本・要件調査 令和6年度～ システム調達 (開発) 令和7年度 標準準拠システムへ移行 { 債務負担行為 期間 令和5年度 限度額 49,000千円 }   		
担 当 課	教務部学事課 電話 972-3214		

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 小学校4年生での35人学級の実施	草案頁	46頁
予 定 額	562,331千円		
事業の概要	(趣 旨) 国が令和4年度に小学校3年生の学級編制基準を35人とし、令和5年度以降に順次学年を拡大することに伴い、本市において令和4年度に小学校4年生の35人学級を国に先行して実施する。 (内 容) ○増学級を担任する教員数の増 ○教室不足への対応 ○学級運営に必要な備品等の購入 等		
担 当 課	教務部教職員課 総務部学校整備課 教育センター学校情報化支援部	電話 972-3237 電話 972-3221 電話 683-6424	 

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 新たな公立高等学校入学者選抜制度の実施	草案頁	46頁
予 定 額	64,264千円		
事業の概要	(趣 旨) 令和4年度末に実施される愛知県公立高等学校入学者選抜における、全体スケジュールの前倒しや一般選抜の学力検査の回数変更、推薦選抜への特色選抜の導入などの入試制度の変更に伴い、中学校・高等学校において必要な対応を行う。 (内 容) 1 非常勤講師の追加配置 進路指導担当教員が新入試制度に対応する時間を確保するため、代わりに授業を行う非常勤講師の配置時間を拡充する。 ○配置校 中学校全校 ○配置時間 週当たり12→16時間 2 マークシート方式の導入等 新入学者選抜システムへ接続するとともに、マークシート処理に関する機器を全市立高等学校へ導入する。 3 予算内訳 非常勤講師の追加配置 59,264千円 マークシート方式の導入等 5,000千円  		
担 当 課	教務部教職員課 指導部指導室	電話 972-3237 電話 972-3290	

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 給食調理用フライヤーの更新	草案頁	46頁
予 定 額	27,652千円		
事業の概要	(趣 旨) 給食調理場に設置されている、揚げ物を調理するためのフライヤーが老朽化しているため、更新を行う。 (内 容) 整備校数 小学校 14校   		
担 当 課	指導部学校保健課	電話	972-3245

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 学校施設のバリアフリー化	草案頁	46頁
予 定 額	345,500千円		
事業の概要	(趣 旨) 障害のある児童生徒の教育環境改善や避難所機能強化のため、国が示した令和7年度末までの整備目標に従って、小・中学校のバリアフリー化を推進する。 (内 容) 1 エレベーターの整備 ○設置可能性調査 小学校 6校 中学校 14校 ○設計 小学校 3校 2 スロープの整備 ○工事 小学校 34校   		
担 当 課	総務部学校整備課	電話	972-3221

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 学校体育館空調設備の整備	草案頁	46頁 47項
予 定 額	2,713,200千円		
事業の概要	(趣 旨) 中学校及び特別支援学校において、授業や部活動時の熱中症対策や避難所の環境改善を図るため、体育館空調設備の整備を実施する。 (内 容) 整備校数 (1) 設計 中学校 56校 特別支援学校 1校 (2) 工事 中学校 55校 特別支援学校 5校  		
担 当 課	総務部学校整備課	電話	972-3221

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 橘小学校等複合化整備計画の策定	草案頁	46頁
予 定 額	38,000千円		
事業の概要	(趣 旨) 橘小学校の教育環境の改善を図るため、令和3年度に策定する整備構想に基づき、周辺の公共施設との複合化整備に向けた整備計画を策定する。 (内 容) 1 事業内容 ○施設計画の作成 ○管理運営計画の作成 ○整備手法の調査 ○概算事業費の算出と事業スケジュールの検討 等 2 整備場所 中区橘一丁目（現地改築） 3 複合化する施設 中生涯学習センター、前津福祉会館、前津児童館		
担 当 課	総務部教育環境計画室	電話	972-3280



令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) ナゴヤ・スクール・イノベーション事業	草案頁	47頁
予 定 額	4,699,940千円		
事業の概要	(趣 旨) 子ども一人ひとりの興味・関心や能力、進度に応じた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を推進する。 (内 容) 1 授業改善等の推進 (1) 民間の力を活用した学校における実践研究 ○探究的な学びに係るモデル実践校の拡大 1→3校 ○市立学校(園)における6つのプロジェクトによる実践研究の継続 (2) 選抜した教員による実践研究 先進事例の研究と実践 (3) 学習会の開催などを通じた教員の意識改革 2 新時代の学びを支えるICT環境整備 (1) ICT支援員の配置 43→100人 (2) 指導者用デジタル教科書の購入 (3) 新たな学校ネットワークの調査・研究 (4) 小・中学校等のタブレット端末のソフトウェア使用・保守等 3 広報・啓発 インターネット上での情報発信等 4 学びの改革方針の策定 学びの構造転換のための方針の策定		
担 当 課	指導部指導室 教育センター学校情報化支援部	電話 972-3287 電話 683-6424	 

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) ウェブ版学校生活アンケートの実施	草案頁	47頁
予 定 額	87,844千円		
事業の概要	(趣 旨) いじめや不登校になる可能性の高い児童生徒の早期発見に活用することができる学校生活アンケートを実施し、児童生徒一人ひとりへきめ細やかな指導・支援を行うとともに、よりよい学校・学級運営に活用する。 (内 容) アンケート結果を直ちに支援につなげるため、紙媒体で実施してきた学校生活アンケートをタブレット端末で行う。また、教員を対象とした活用説明会を実施する。 1 ウェブ版学校生活アンケートの実施 (1) 実施対象 小学校4～6年生 中学校全生徒 (2) 実施回数 年2回 2 ウェブ版学校生活アンケート活用説明会の実施   		
担 当 課	指導部指導室	電話	972-3231

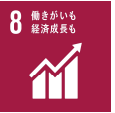
令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 24時間SNS相談等の実施	草案頁	48頁								
予 定 額	125,153千円										
事業の概要	(趣 旨) いじめ等の未然防止・早期発見・早期対応のため、全市立学校を対象として、SNS相談の対応時間を365日24時間に拡充するとともに、ネットパトロールを実施する。 (内 容) 1 SNS相談の拡充 児童生徒が、配付されたタブレット端末等からいじめ等の報告・相談をすることができるSNS相談の利用対象及び対応時間を拡充する。 (1) 対象 <table><tr><td>小学校</td><td>0→263校(4年生以上)</td></tr><tr><td>中学校</td><td>19→111校</td></tr><tr><td>高等学校</td><td>3→14校</td></tr><tr><td>特別支援学校</td><td>0→5校(小学部4年生以上)</td></tr></table> (2) 対応時間 平日17～22時→365日24時間 2 ネットパトロールの実施 インターネット上における児童生徒に関する誹謗・中傷等の書き込みを検索・監視する。 			小学校	0→263校(4年生以上)	中学校	19→111校	高等学校	3→14校	特別支援学校	0→5校(小学部4年生以上)
小学校	0→263校(4年生以上)										
中学校	19→111校										
高等学校	3→14校										
特別支援学校	0→5校(小学部4年生以上)										
担 当 課	指導部指導室	電話 972-3231									

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) キャリアサポート事業	草案頁	48頁
予 定 額	598,610千円		
事業の概要	(趣 旨) 子どもが夢や目標に向かって自ら踏み出せる力を身に付けることができるよう、キャリアコンサルタントを「キャリアナビゲーター」として配置し、キャリア教育の幅広い推進とキャリアプランニングの応援を行う。 (内 容) キャリア教育に関する授業や自己実現を目指す生徒に対して個別相談等を実施するキャリアナビゲーターについて、子ども青少年局の子どもライフキャリアサポートモデル事業から一部事業を移管した上で、配置校数を拡充する。 配置校数 30→60校   		
担 当 課	指導部指導室	電話 972-3231	

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 学校司書の配置	草案頁	48頁
予 定 額	100,355千円		
事業の概要	(趣 旨) 児童生徒の学校図書館の利用促進等を図るため、学校司書を配置するとともに、近隣の小・中学校への巡回派遣を行う。 (内 容) 1 配置校数 小・中学校 75→80校 2 配置時間 週当たり20時間  		
担 当 課	指導部指導室	電話	972-3231

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 学習支援講師の配置	草案頁	48頁								
予 定 額	506,116千円										
事業の概要	(趣 旨) きめ細やかな指導を通して、児童生徒の基礎・基本の定着、学習に関する興味・関心の喚起を図るため、非常勤講師を配置する。 (内 容) 発達障害対応支援講師の配置を拡充する。 1 配置校数 <table><tr><td>子どもの未来応援講師</td><td>93校</td></tr><tr><td>発達障害対応支援講師</td><td>65→70校</td></tr><tr><td>不登校対応支援講師</td><td>42校</td></tr><tr><td>日本語指導講師</td><td>31校</td></tr></table> 2 配置時間 週当たり20時間 3 長期休業期間における特設講座 93校 			子どもの未来応援講師	93校	発達障害対応支援講師	65→70校	不登校対応支援講師	42校	日本語指導講師	31校
子どもの未来応援講師	93校										
発達障害対応支援講師	65→70校										
不登校対応支援講師	42校										
日本語指導講師	31校										
担 当 課	指導部指導室	電話	972-3231								

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 医療的ケアが必要な 幼児児童生徒の支援	草案頁	48頁
予 定 額	113,084千円		
事業の概要	(趣 旨) 医療的ケアが必要な幼児児童生徒が安心して学校（園）生活を送ることができるよう、さまざまな支援を行う。 (内 容) 1 看護介助員の配置 対象の児童生徒が在籍する学校（園）に医療的ケアと生活介助を行うことができる看護介助員を配置する。I型糖尿病があり、看護師によるインスリン注射が必要な幼児児童生徒への看護介助員の配置を拡充する。 配置人数 22→27人 2 通学支援 通学に保護者等の送迎が必要な児童生徒について、急な事情等により保護者等が送迎できない場合に新たに看護介助員による徒歩又はタクシー等の通学支援を行う。    		
担 当 課	指導部指導室	電話 972-3289	

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 日本語指導が必要な児童生徒の支援	草案頁	48頁
予 定 額	244,078千円		
事業の概要	(趣 旨) 日本語指導が必要な児童生徒の増加及び多言語化に対応するため、初期日本語集中教室に遠隔指導を導入するとともに、母語学習協力員及び母語指導補助員の増員を行う。 (内 容) 1 初期日本語集中教室の運営 指導員1人を増員し、遠隔指導を導入することにより、保護者送迎が困難な児童の受け入れを促進する。 配置人数 指導員 2→3人 2 母語学習協力員等の配置 母語学習協力員 44→46人 フィリピン語 9→10人 ポルトガル語 10→11人 中国語22人、ネパール語2人、ベトナム語1人 母語学習協力員スーパーバイザー 3人 フィリピン語、ポルトガル語、中国語 各1人 母語指導補助員 2→3人 フィリピン語、中国語、ネパール語(新規) 各1人    		
担 当 課	指導部指導室	電話	972-3231

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) グローバル人材を育む 和室活用事業	草案頁	48頁
予 定 額	131,702千円		
事業の概要	(趣 旨) 郷土への愛着や誇りをもってグローバルに活躍するための資 質・能力を育むため、小・中学校に和室（組立式）を設置する。 (内 容) 1 実施校 小・中学校 67→117校 2 実施内容 茶華道体験等、和室を活用した教育活動の実施  		
担 当 課	指導部指導室	電話	972-3231

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 市立高校生の海外派遣	草案頁	48頁																		
予 定 額	73,103千円																				
事業の概要	(趣 旨) 高等学校教育の活性化とともに、未来を担うにふさわしい国際的視野を持った心豊かな人間の育成と国際理解教育の充実を図ることを目的として、市立高校生を海外に派遣する。 また、経済的な理由により参加費の負担が困難な生徒を対象とした優先枠を設ける。 (内 容) 1 派遣期間 10日間程度 2 派遣人数 <table><tr><td>マレーシア</td><td>15人</td></tr><tr><td>オーストラリア (シドニー)</td><td>20人</td></tr><tr><td>ドイツ</td><td>20人</td></tr><tr><td>フランス (ランス)</td><td>15人</td></tr><tr><td>イタリア (トリノ)</td><td>20人</td></tr><tr><td>中国 (南京)</td><td>20人</td></tr><tr><td>ウズベキスタン (タシケント)</td><td>20人</td></tr><tr><td>台湾 (台中)</td><td>20人 (新規)</td></tr><tr><td>韓国</td><td>20人 (新規)</td></tr></table> 3 主な研修内容 事前研修、現地校訪問・交流、ホームステイ、市役所への表敬訪問、現地産業に係る就業体験、自主研修プログラム、事後研修、報告会 			マレーシア	15人	オーストラリア (シドニー)	20人	ドイツ	20人	フランス (ランス)	15人	イタリア (トリノ)	20人	中国 (南京)	20人	ウズベキスタン (タシケント)	20人	台湾 (台中)	20人 (新規)	韓国	20人 (新規)
マレーシア	15人																				
オーストラリア (シドニー)	20人																				
ドイツ	20人																				
フランス (ランス)	15人																				
イタリア (トリノ)	20人																				
中国 (南京)	20人																				
ウズベキスタン (タシケント)	20人																				
台湾 (台中)	20人 (新規)																				
韓国	20人 (新規)																				
担 当 課	指導部指導室	電話	972-3290																		

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 小学校における民間プールを活用した水泳指導	草案頁	49頁
予 定 額	14,157千円		
事業の概要	(趣 旨) 児童数の増加により教室が不足している等の事由がある学校において、民間プールを活用した水泳指導を行う。 (内 容) 実施校数 3→5校 (鶴舞小学校、中川小学校において新たに実施)  		
担 当 課	総務部教育環境計画室 指導部学校保健課	電話 972-3280 電話 972-3245	

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 就学援助における入学準備金等	草案頁	49頁
予 定 額	49,586千円		
事業の概要	(趣 旨) 就学援助の支給額について、入学準備金、オンライン学習通信費の支給単価を増額する。 (内 容) 1 入学準備金 ○支給額 小学校1年生 51,060→54,060円 2 オンライン学習通信費 ○支給額 小学校1～6年生 12,000→14,000円 中学校1～3年生 12,000→14,000円  		
担 当 課	教務部学事課 電話 972-3214		

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 私立高等学校授業料補助	草案頁	50頁
予 定 額	103,523千円		
事業概要	(趣 旨) 私立高等学校に在籍する者に対して授業料の補助を行うことにより、保護者負担の軽減を図る。 (内 容) 1 対象者 本市の住民で、愛知県の行う授業料補助の対象範囲外の者 2 補助単価 (1) 課税標準額×6%－市民税の調整控除額×3/4が 325,500円未満(年収約840～950万円) 1・2年生：年額44,000→46,200円 3年生：年額44,000円 (2) 課税標準額×6%－市民税の調整控除額×3/4が 415,500円未満(年収約950～1,110万円) 1・2年生：年額27,000→27,800円 3年生：年額27,000円  		
担 当 課	教務部学事課 電話 972-3214		

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 中学生による陸前高田市との 交流10周年記念事業	草案頁	50頁
予 定 額	21,000千円		
事業の概要	(趣 旨) 東日本大震災を契機に陸前高田市教育委員会と締結した「絆協定」をもとに実施する、両市中学校2年生による訪問交流事業が令和4年度で10年の節目を迎える。そのため、これまでの事業参加者（以下「センパイ」という。）も参画することにより、生徒たちの防災学習を充実させつつ、両市の絆を一層深め、防災人材を育成する取り組みを行う。 (内 容) 1 参加者（予定） ○中学校2年生 37人 ○センパイ 121人（オンラインでの参加を含む） 2 実施内容 (1) 事前学習会 センパイが、生徒がどういった視点で学ぶとよいかをと もに考えるなど、学びを深める。 (2) 交流当日 陸前高田市への訪問にセンパイが同行し、防災に関する テーマを設定したワークショップを実施するなど、学びを 深める。   		
担 当 課	総務部総務課 指導部指導室	電話 972-3275 電話 972-3270	

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 部活動外部顧問派遣事業	草案頁	51頁
予 定 額	184,709千円		
事業の概要	(趣 旨) 部活動の充実・活性化を図るとともに、教員の多忙化解消のため、部活動時間中に教員顧問がいなくても、子どもを指導できる部活動外部顧問を派遣する。 (内 容) 派遣部数 中学校 270→294部   		
担 当 課	生涯学習部部活動振興室	電話	972-3383

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 読書バリアフリー法に基づく 読書環境の整備	草案頁	51頁
予 定 額	16,148千円		
事業の概要	(趣 旨) 「視覚障害者等の読書環境の整備に関する法律（読書バリアフリー法）」に基づき読書環境の整備を推進するため、電子書籍及び点字文庫の充実を図る。 (内 容) 1 電子書籍の充実 (1) 収集方針 ○障害のある方にやさしく、市民に身近な電子書籍 ○中学生の自主的な調べ学習等に活用できる電子書籍の充実を図るとともに、中学生に学習者用タブレット端末等から直接アクセス可能なIDを発行し、読書しやすい環境を整備 (2) 点数 約4,000点 追加 (令和4年度末 約17,000点 予定) 2 点字文庫の充実 障害のある方が利用する音訳図書を製作するボランティアの養成に加えて、パソコンで読み上げ可能なテキストデータを製作するボランティアを新たに養成する。   		
担 当 課	鶴舞中央図書館	電話 741-9837 (奉仕課) 741-9836 (整理課)	

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 科学館 B 6 型蒸気機関車等の展示 整備に向けた基本計画の策定等	草案頁	5 3 頁
予 定 額	9 1 , 6 1 4 千円		
事業の概要	(趣 旨) B 6 型蒸気機関車について、科学館において圧縮空気で復元の うえ動態展示を行うとともに、東日本旅客鉄道株式会社が所有す る旧型客車等 2 両を取得し科学館において展示するため、各車両 の本体の復元・修復方法、展示方法等についての基本構想・基本 計画の策定等を行う。 (内 容) ○基本構想・基本計画の策定 ○旧型客車等 2 両の取得、運搬及びアスベスト処理 ○各車両の保管		
担 当 課	科学館総務課	電話 2 0 1 - 4 4 8 0	



令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(継続) 学校における衛生用品の購入等	草案頁	46頁 47頁
予 定 額	578,850千円		
事業の概要	(趣 旨) 学校(園)において、新型コロナウイルス感染症予防に必要な衛生用品の購入等を行う。 (内 容) 国の感染症対策等に係る「学校教育活動継続支援事業」の補助金を活用し、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応できる予算を、校種、学校規模に応じて配分する。 ○小・中学校 900～1,800千円/校 ○高等学校 2,250～2,700千円/校 ○幼稚園 500千円/園 ○特別支援学校 3,600千円/校   		
担 当 課	指導部学校保健課	電話	972-3245

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(継続) スクール・サポート・スタッフ の配置	草案頁	46頁 47頁
予 定 額	336,826千円 (うち新型コロナウイルス感染症対策 311,988千円)		
事業の概要	(趣 旨) 学校(園)において、新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに、教員の負担軽減を図り教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する。 (内 容) 1 配置校 全学校(園) 各1人 2 配置時間 週当たり15時間 3 主な業務 学習プリント等の印刷、配付物の整理 学校(園)内の清掃・消毒作業等    		
担 当 課	教務部教職員課 電話 972-3237		

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(継続) 高等学校空調経費の公費負担	草案頁	47頁
予 定 額	38,460千円		
事業の概要	(趣 旨) 新型コロナウイルス感染症対策の必要性等を踏まえ、PTAが設置した空調にかかる費用の一部を公費負担とすることで保護者負担の軽減を図る。 (内 容) 1 実施校数 13校 2 実施内容 PTAが設置した空調のうち、普通教室、図書室及び音楽室への設置分について、機器のリース代及び光熱費を公費負担とする。   		
担 当 課	総務部学校整備課 教務部学事課	電話 972-3221 電話 972-3214	

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(継続) 特別支援学校スクールバスの増車	草案頁	47頁
予 定 額	435, 477千円 (うち新型コロナウイルス感染症対策 198, 452千円)		
事業の概要	(趣 旨) スクールバス1台あたりの乗車人数を減らし、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減させるため、スクールバスを継続して増車する。 (内 容) 台数 15台(各校3台) → 30台(各校6台)    		
担 当 課	教務部学事課 電話 972-3214		

令和4年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(継続) 新型コロナウイルス感染症対策等に係る業務執行体制の強化	草案頁	50頁
予 定 額	9, 188千円		
事業の概要	(趣 旨) 新型コロナウイルス感染症拡大防止における対応及び予防に係る学校保健課の業務執行体制を強化するため、当該職を継続して設置する。 (内 容) 継続 主査1人   		
担 当 課	総務部総務課	電話	972-3206